

実施内容	「120分間の奇跡」～笑顔あふれるチームを創る～		体験領域	協働
日付	令和5年11月17日（金）	場所	体育館	
参加校	町田市立南大谷小学校			
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのように考え、行動すればチームを勝利に導くことができるかを話し合い、体験することで、ゲームを通して楽しみながら、主体性や協調性、信頼関係を育てる内容となっています。</li> <li>・児童が主体的に行動できるよう、参加しやすい雰囲気をつくりだすファシリテーターが演出し、自然体で取り組むことができるようにしています。</li> </ul>			

### ジェスチャースピン

ジェスチャーのみで伝言していくゲーム。最後の人がお題を言い当てられれば成功

- ・チームで話し合い、順番を入れ替えるなど工夫して成功を目指す姿勢が見られました。
- ・回を増すごとに速く、上手になっていました。



### 満員電車

一人1本、木のブロックを床面に配置し、全員がブロックに乗って1曲歌えたら、ブロックを1本ずつ抜いていくゲーム

- ・円形や横一列にブロックを配置するなど、各チームで話し合いながら、楽しそうに挑戦している様子が見られました。



### フープリレー

フラフープを使ったタイムアタック。全員が手をつなぎ、手をつないでいる輪に、知恵の輪のようにフラフープを通すゲーム

- ・ゲームの説明後に、児童が自ら進んで話し合うなど、チームに一体感が生まれていました。
- ・頭からフープに入るなど、様々な工夫が見られました。



### パズルリング

肩がつくほどの円になり、左右の手を隣の人以外の人とつなぎ、くぐったりまたいだりして、○もしくは8の字に解いていくゲーム

- ・手が離れてしまうなどして、最初はうまくいかない様子でした。
- ・児童は互いに声を掛け合いながら少しずつ解いていき、解けた時には「できた!」、「やった!」と歓声が上がりました。



### 参加した児童の声・反応

- ・やったことがあるゲームもあったけれど、自分の意見を言ったり、他の人の意見を聞いたり、みんなと協力することが意識でき、学べるが多かった。
- ・遊びの中でも、みんなと協力して目標を達成することの面白さや難しさを知った。卒業までの残りの時間、友達を大切にしたいと思った。